

所属	人間社会学部・人間形成学科	職名	教授	氏名	小嶋 秀幹
----	---------------	----	----	----	-------

1. 主な研究分野

社会精神医学、精神保健学を主な研究分野としている。特に、地域住民に対する精神障害の啓発教育（心理教育の方法）、地域における自殺予防対策に取り組んでいる。主な取り組みには福岡県中間市や福岡市における自殺予防対策事業への参画がある。様々な精神障害をいかにわかりやすく伝えるか、その研修方法に興味を持っている。その他、勤労者の精神保健、筑豊・田川地域におけるアルコール問題、思春期の精神保健（自傷行為やひきこもりの問題）、司法精神医学（精神鑑定）、高齢者の精神的健康のあり方などにも興味を持って研究・実務をしている。これまで心理臨床専攻大学院生は、アルコール依存症・境界性パーソナリティ障害・発達障害等の精神障害についてのイメージと心理教育の効果、ストレスマネジメント教育の方法等をテーマとして研究調査を実施している。

2. 研究業績

①著書・論文

<著書>

- ・小嶋秀幹：「産業医・人事労務担当者の役割」、専門医のための精神科臨床リュミエール 18 職場復帰のノウハウとスキル（中村 純編）、pp27-40、中山書店（東京）、2009.

<主な論文>

- ・中藤麻紀、小嶋秀幹、吉岡和子：「保健・福祉系学部大学生の「アルコール依存症」についてのイメージ—精神保健教育による変化—」、福岡県立大学心理臨床研究、2:27-31、2010.
- ・小嶋秀幹：「地域民生委員に対する精神障害の啓蒙教育のあり方に関する研究」、科学研究費補助金報告書（基盤研究C）、1 - 98、2009.
- ・小嶋秀幹：「民生児童委員に対するこころの相談員研修のあり方についての検討」、福岡県立大学心理臨床研究、創刊号：75 - 79、2009.
- ・小嶋秀幹：「都市部で有効な自殺予防対策とは—福岡県中間市での取り組みを通して考えること—」、日本社会精神医学会雑誌、17(1):70-76、2008.
- ・小嶋秀幹：産業保健スタッフと精神科医・心療内科医との連携：良好な関係構築に向けて—精神科医の視点から—、産業精神保健16(1)：18 - 22、2008.
- ・小嶋秀幹、中村 純：職域における自殺予防対策—大規模事業所における管理監督者教育での試み—、総合病院精神医学 19(1)：29-33、2007.

②その他の業績

<学会報告>

- ・小嶋秀幹、中野英樹、宮川治美、木村 忍、松村久美、竹井憲一、山下文恵、中村 純：「精神障害の啓発ツールとしての全戸配布リーフレットの有効性の検討」、第 33 回日本自殺予防学会（大阪）、2009 年 4 月
- ・小嶋秀幹：「いのちの電話相談員に対する境界性パーソナリティ障害についてのイメージ調査」、第 33 回日本自殺予防学会（大阪）、2009 年 4 月
- ・小嶋秀幹：「フィールドワークから—自殺予防のためにできること—」、シンポジスト、第 31 回北九州いのちの電話自殺予防シンポジウム、2009 年 7 月
- ・小嶋秀幹：「介護サービス従事者を対象としたうつ病と自殺予防についての教育効果」、第 105 回日本精神神経学会（神戸）、2009 年 8 月

3. 外部研究資金

- ・「福岡市自殺予防支援モデル構築に向けた調査研究」、平成21～23年度、分担研究者
- ・こころの健康科学事業「自殺対策のための戦略研究」、平成17～21年度、研究協力者

4. 受賞 なし

5. 所属学会

- ・九州精神神経学会評議員
- ・日本精神神経学会精神科専門医
- ・日本精神神経学会、日本臨床心理士会、九州精神神経学会、日本社会精神医学会、日本病院地域精神医学会、日本司法精神医学会、日本自殺予防学会、日本アルコール精神医学会、日本臨床精神薬理学会、日本産業衛生学会、日本老年精神医学会、日本心理臨床学会、福岡県臨床心理士会 各会員

6. 担当授業科目

精神保健学・2単位・1年・前期、精神保健学Ⅰ・2単位・2年・前期、精神医学Ⅰ・2単位・3年・前期、老年期医学・2単位・3年・前期、精神保健学Ⅱ・2単位・2年・後期、精神医学Ⅱ・2単位・3年・後期、演習・2単位・3～4年・通年、卒業論文・6単位・4年・後期、特別研究・4単位・大学院1年・通年、臨床心理実習(学内)・1単位・大学院2年・通年、臨床心理査定演習・4単位・大学院1年・前期、臨床心理面接特論・4単位・大学院1年・後期、臨床心理基礎実習・2単位・大学院1年・通年、臨床心理実習(施設)・1単位・大学院2年・前期

7. 社会貢献活動

北九州市精神医療審査会委員、北九州いのちの電話評議員、北九州市役所嘱託産業医、北九州市立子ども総合センター非常勤医師、産業医科大学医学部非常勤講師、田川児童相談所虐待カウンセリング医、中間市こころの健康づくり計画策定協議会事務局、心神喪失等医療観察法判定医、精神保健指定医業務(措置鑑定)

8. 主な学外講義・講演

- ・第82回日本産業衛生学会(福岡市)、座長、5月
- ・「うつ病はこころの風邪」、福岡県遠賀保健所研修会、講師、6月
- ・「ストレスとうつ病」、中間市立中間東小学校教員研修会、講師、7月
- ・「事業場外資源との連携」、エキスパート産業医養成研修会、講師、8月・12月
- ・「子どもの人権」、福岡県職員人権研修、講師、9月・10月
- ・「不登校の児童生徒をめぐる連携」、教員免許更新研修、福岡県立大学、9月
- ・「中間市こころの健康づくり事業の実績と今後」中間市民生児童委員研修会、9月
- ・「福祉系大学生からみたアルコール依存症のイメージ」第1回AA九州・沖縄地域広報&病院・施設フォーラム(佐賀)、講師、9月
- ・「死にたいと言われたときに」、中間市傾聴ボランティア研修会、講師、10月
- ・「職場におけるこころの健康」、野尻町職員研修会(宮崎)、講師、10月
- ・「うつ病患者の初期対応と連携」、西諸地区看護師研修会(宮崎)、講師、10月
- ・「うつ病の理解と対応」、遠賀郡吉木町公民館研修会、講師、11月
- ・「こころの病気の理解と対応」、福岡県主任介護職員研修会、講師、12月
- ・「ストレスケアと心の健康」、赤坂市民センター研修会(北九州市)、講師、1月
- ・「精神医学Ⅰ・Ⅱ」、北九州いのちの電話相談員養成研修、講師、11月・2月
- ・「自殺予防とうつ病」、藤松市民センター研修会(北九州市)、講師、3月

9. 附属研究所の活動等

- ・福岡県立大学不登校サポートセンター幹事